

こどもよう あそびかた

Life with Social interest



【1】ゲームについて

あそぶにんずう：3にんから5にん
よういするもの：おはじき

じぶんがもっているカードに書いてある「もじ」をくみあわせて「ことば」をかんがえるあそびだよ。「や」「ゆ」「よ」「つ」は「ちいさなもじ」としてつかっても「おおきなもじ」としてつかってもいいよ。

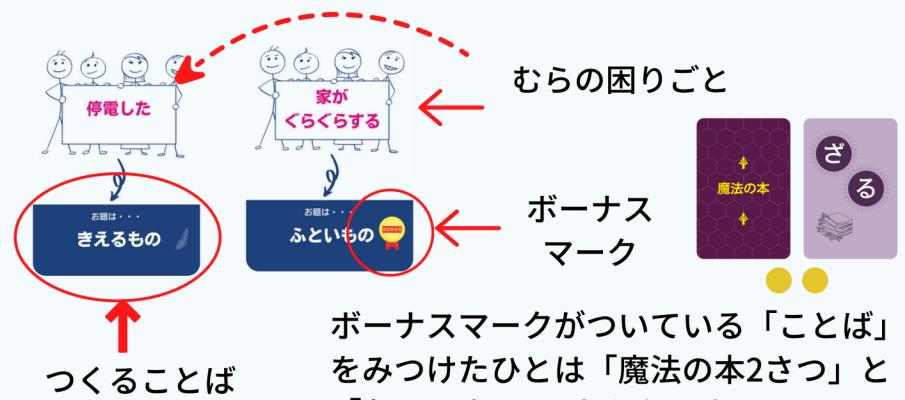
ちいさなおともだちは、おとのひとにカードをならべてもらおうね。
カードのならべかたは、みぎのえみてね。

【2】もじのカード



もじのカードは5しゅるいあって、ぜんぶで198まいあるよ。

【3】困りごとのカードのみかた



【4】カードのならべかた



【5】あそびかた

みんなは、まほうがっこうの子ども。りっぱなまほうつかいになるためには、困っているむらをたすけなきゃいけないんだ。そのために、じぶんがもっている本のなかの「もじ」をくみあわせて、むらの困りごとにぴったりな「ことば」をつくってほしいんだ。

1.まほうネームを考える

かっこいいじぶんのまほうネーム（なまえ）をかんがえてみよう。ゲームのときはまほうネームでよびあうんだ！

2.まほうがっこうににゅがくしておいわいをうけどる

まほうネームがきましたら、さっそくまほうがっこうにゅうがくだ。

おいわいに①「きんかを10まい」②「はじまりの本」③「魔術の本を2さつ」をもらえるよ。

②の「はじまりの本」はおともだちにあげられないから、おぼえておいてね。

3.じゅんばんをきめる

じゃんけんをして「ことば」をかんがえるじゅんばんをきめるよ。

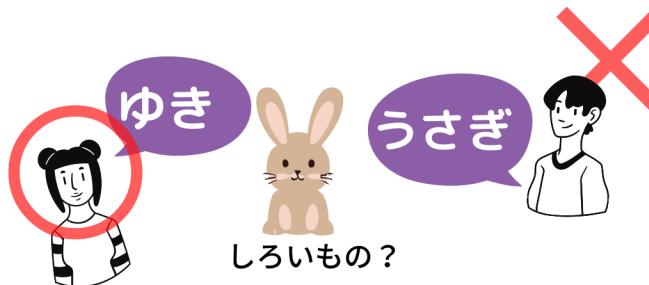
4.困りごとをかくにんする

じゅんばんがきましたら、4つのむらの困りごとをみてみて。これらの困りごとをかいつけするには、あおいところに書いてある「ことば」を、じぶんがもっている本の「もじ」からくみあわせてつくらないといけないんだ。



ほら、しろいえのぐがたりなくてこまっているむらの人は「しろいもの」をさがしているよ。

【5】あそびかた（つづき）



じぶんの本のなかにある「もじ」をくみあわせて「しろいもの」をかんがえてみよう。「しろいもの」にはどんなものがある?

「ゆき!」「とうふ!」「うさぎ!」
でもさ、うさぎにはくろい子も、ちゃいろの子もいるから「うさぎ」を「しろいもの」の「ことば」にはつかえないよね。
こんなふうに「もじ」をくみあわせてつくった「ことば」が、○か×か、みんなできめてね。

5.ともだちから本をもらう

くみあわせたい「もじ」がたりないとき、おともだちがもっている「魔法の本」や「図書館の本」をゆずつてもらえないか、きいてみてもいいよ。
ゆずってほしいといわれた人は、じぶんの本はへってしまうから、あげてもよいか、よくかんがえてへんじをしてね。
それから「はじまりの本」はあげられないから、きをつけてね。

6.困りごとにぴったりの「ことば」をつくれた!

むらの困りごとにあう「ことば」をつくれて、むらをたすけてあげることができたら「魔法の本1さつ」と「おはじき1つ」もらえるよ。ボーナスマーケつきは「魔法の本2さつ」と「おはじき2つ」もらえるよ。
「ことば」をつけた人は、まんなかの「困りごと」を1まいめくって、あたらしいむらをつくってね。
そのよこに「魔法の本」もならべてあげてね。
「ことば」をつくりおわった「困りごと」のカードは、うらがえしにしてはこにしまってね。

そして、つぎのまほうつかいのじゅんばんだよ。

7.「ことば」がどうしてもつくれない・・・

そんなときは「パス」をして、つぎのまほうつかいにじゅんばんをゆずろう。そして、おはじきを1つぎんこうにもどして「図書館の本」をかりておこう。あたらしくてにいれた「図書館の本」の「もじ」は、つぎにじぶんのじゅんばんがきたときにつかえるよ。

8 「終わりのことば」をかんがえよう

むらの困りごとをたくさんかいけつしたら、みんなの本も、本の「もじ」もふえてきたよ。みんなの「もじ」をくみあわせて「終わりのことば」をつくることができたら、すぐにてをあげて「できたよ!」とみんなにしらせよう。そして「終わりのことば」をおおきなこえでいおう。
「終わりのことば」をつけたひとは、ごほうびに「おはじき3つ」もらえるよ。



9.つぎのレベルにすすむ

「終わりのことば」がつくれたら、そのレベルをクリアてきて、まほうがっこうの2ねんせいになることができるよ!
レベル3をクリアしたら、まほうがっこうはそつぎょうだよ。

10.いちばんのまほうがっこうのせいとはだれかな?
ゲームのさいごに、いちばんたくさんおはじきをもっている人が、たくさんのもるをたすけた人だよ。

みんな、よくがんばったね!おめでとう!

【6】こまったとき

ゲームのことしつもんがあったり、こまったときは、おとうさんおかあさんや、がっこうのせんせいといっしょに、ここにメールをおくってね。
おへんじするね。

アドレス

info@findingme.jp



【7】大人の方へ（子ども用ルールについて）

低年齢で点数の計算がまだ難しいお子さまでもLwSiゲームを楽しめるように、子ども用ルールでは点数を可視化する目的で「おはじき」を使用しています。遊ぶ際にはおはじきをご用意ください。
また、「はじまりの本」のことば数だけで困りごとを解決する言葉を作るのは、お子さまには難易度が高すぎるため、最初から「魔法の本」を2冊ずつ配るルールにアレンジしております。

大人用のルールとは若干内容が異なりますが、お子様と相談しながら、年齢に応じたルールで遊ぶように見守ってあげてください。

